

第5学年1組 社会科学習指導案

福井市麻生津小学校

1 小単元名 情報産業とわたしたちの暮らし

2 小単元の目標

- 放送、新聞などの産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解している。
- 聞き取り調査をしたり映像や新聞などの各種資料で調べたりして、まとめている。(知識・技能)
- 情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、放送、新聞などの産業の様子を捉え、それらの産業が国民生活に果たす役割を考え、表現している。(思考・判断・表現)
- 放送などの産業と情報との関わりについて、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
- 学習したことをもとに情報の受け手として正しく判断することや送り手として責任をもつことが大切であることを考えようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

3 指導計画 (全7時間 本時7/7時間)

次・時	主な学習活動	評価規準
第1次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○ テレビ番組を「知る番組」と「楽しむ番組」に分け、情報番組の割合を調べる。 ○ ニュース番組を視聴して、情報の種類や放送内容について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビ番組について必要な情報を読み取り、ニュース番組の内容や特徴について理解している。(知識・技能)
第2次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○ ニュース番組の放送について疑問を出し合い、学習課題を作る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 放送局の人々は、どのような方法で、どんなことに気をつけて情報を発信しているのだろう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予想を出し合い、学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予想や学習計画を立て、学習問題を解決する見通しを持っている。(態度)
第3次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放送局の情報の集め方を調べ、工夫や努力について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放送局では、ニュース番組を作るために様々な工夫や努力を行って情報を集めていることを理解している。(知識・技能)
第4次 (3時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○ ニュース番組の放送仕方について調べ、工夫や努力について話し合う。 ○ 新聞社を見学し、報道における工夫や努力を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報道機関では、受け手のことを考えて、様々な工夫や努力をしてニュースを作っていることを理解している。(知識・技能)
第5次 (1時間) 本時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報の影響力について話し合う。 ○ 情報の送り手と受け手が気を付けないといけないことについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信の影響について考え、発信する側の工夫や努力、受け取る側の姿勢について考え表現している。(思考・判断) ・ 学習したことをもとに、発信する側の責任や、受け取る側の姿勢について考えようとしている。(態度)

4 本時の目標

テレビや新聞から発信される情報が国民生活に与える影響力を踏まえた上で、情報の送り手と受け手が気を付けるべきことについて考えたことをワークシートに表すことができる。

5 準備物

ノート PC、新聞記事、ワークシート

6 本時の学習過程

児童の主な学習活動	教師の関わり (○支援、◎視点Ⅰ・Ⅱの取り組み、㊦評価)
<p>○コロナウィルスのニュースや新聞を見て起こった、お家の人の口癖や行動、生活の変化について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物や外食に行くのが減った。 ・旅行に行かなくなった。 <p>○めあてを確認する。</p>	<p>◎新聞記事をモニターに映し、当時のことを児童に思い起こさせる。</p>
<p>ニュースの与える影響について考えよう。</p>	
<p>○日本で初感染の記事と福井で初感染の記事を比較し、福井の感染を大きく扱った記者の気持ちを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いよいよ感染が身近なものになったから。 ・みんなに気を付けてほしいから。 <p>○ゲストティーチャーに話を聞く。</p> <p>○医療従事者への差別の記事を見て、差別が起きた理由について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染するのが怖いから差別してしまった。 ・ニュースでコロナウィルスは怖いと言いつぎたから。 <p>○情報は人々の生活に大きな影響を与えるので、情報を発信する人や受け取る人は、どんなことに気を付けて行動しなくてはならないかをワークシートに書き、考えを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の送り手は、しっかり取材をして正しい情報を発信しなくてはいけない。受け手のことを考えて情報を発信しなくてはならない。 ・情報の受け手は、ニュースを見てすぐに影響されるのではなく、よく考えて行動しなくてはならない。 	<p>○ゲストティーチャーには、児童の考えに対する感想と、記者の思いを話していただき、児童に情報の送り手の思いを実感させる。</p> <p>◎グループで話し合う。</p> <p>○差別に対してどう思うかも問い、このようなことが起きてはならないことを確認する。</p> <p>◎文を書くことが苦手な児童が考えを書きやすいよう、ワークシートに自分の考えの書き出しを示す。</p> <p>○早く書き終えた児童には感想を書かせる。</p> <p>◎学級全体で考えを伝え合う。</p> <p>㊦情報が国民生活に与える影響力を踏まえた上で、情報の送り手と受け手が気を付けるべきことについて考えている。 (ワークシート・発言)</p> <p>㊦情報の送り手として情報に責任を持つことの大切さや受け手として正しく判断して行動することの大切さを考えようとしている。 (ワークシート・発言)</p>

7 授業の観点

コロナウィルス関連の記事を取り上げたことは、報道や新聞の発信する情報の影響力や、情報を正しく受け止めることの大切さを児童に理解させる上で適切であったか。